

令和2年度当初予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
鳥取市土地開発公社借入金の損失補償	企業立地・支援課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
鳥取市土地開発公社が、若葉台地内新工業用地(若葉台北工業用地)・つのいニュータウン工業用地(新都市工業用地)・三津工業用地・新津ノ井工業用地を取得造成し管理するために金融機関から借り入れた資金及び市町村合併に伴い解散する河原町土地開発公社が保有する資産を取得するために金融機関から借り入れた資金4,352,287千円並びに当該借入資金に対する利子相当額の合計額を限度として補償する。	令和2年度					用地取得費、造成費、管理費 4,352,287千円と 利子に相当する額

<p>【事業の目的】</p> <p>企業誘致を戦略的に行うため、その受け皿となる工業用地を取得整備することにより、企業誘致を促進し、地域経済の活性化を図る。</p>
<p>【事業の内容】</p> <p>鳥取市土地開発公社が、工業用地を取得造成し管理するために金融機関から借り入れた資金及び河原町土地開発公社が保有する資産を取得するために金融機関から借り入れた資金並びに当該借入資金に対する利子相当額の合計額を限度として補償する。</p>
<p>【これまでの関連する取組み】</p> <p><若葉台地内新工業用地(若葉台北工業用地)> 株式会社JCBエクセ事務所用地、株式会社円山菓寮工場用地として整備し、当該企業への賃貸を行っている。 <つのいニュータウン工業用地(新都市工業用地)・三津工業用地・新津ノ井工業用地> 平成16年度より分譲を行っている。 <河原町土地開発公社からの取得資産> 工業用地として整備し、賃貸型工場としての貸付や企業への分譲を行っている。</p>
<p>【今後の取組み】</p> <p>鳥取市土地開発公社において事業を推進し、当該工業用地への企業誘致を積極的に推進する。</p>